

の短い紫外線)が増えたからで  
を防ぐと言うとされる時代です。  
この一因は、オゾン層が破壊  
され地表に達するUVB(波長  
は自明な筈です。殊に発育期の  
子供はビタミンDの需要が増す

## 光医学と地球環境

その2

### — 太陽と上手に付き合あう —

サナモア中央診療所 医学博士

宇都宮 光明

最近まで、人々の生活の場は  
外にあり、否応なしに光線を

浴びましたが、  
気遣うことは  
ありませんでした。それが

今では、人々  
の生活の場は  
屋内に移り、

光線を浴びな  
くなつたのに、  
却つて光線、  
中でも紫外線  
の害を聞くこ  
とが多くなり  
ました。強す  
ぎる日光を防  
ぐのが目的の  
日傘さえ、わ  
ざわざ紫外線

焼け效果はUVBによる日  
の500倍から1000倍と言  
われます。しかし、無病息災を  
望むなら、太陽が人類を含め地  
球の生態系に不可欠なことを忘  
れてはなりません。

これは紫外線とビタミンDの  
関係の一事をとっても明白です  
が、残念なことに自然の恩恵に  
は無関心な風潮も手伝って、存  
外知られていません。身近な例  
を挙げれば、乳児に日光浴をさ  
せなさいと指導するのは、母乳  
(牛乳も同じ)にビタミンDが  
ないためカルシウムを利用でき  
ずクル病になるからですが、殆  
どの父母は母乳にビタミンDが  
ないことを知らずに過ごしてい  
ます。これを敷衍して是非とも  
覚えて欲しいのは地上でそれ  
る食品には母乳と同様ビタミン  
Dがないことです。これが分か  
れば、子供から老人まで、男性  
も女性も、日光浴が必要なこと  
は自明な筈です。殊に発育期の  
子供はビタミンDの需要が増す

ことから、老人は皮膚のビタミ  
ンD生成能が大幅に低下するこ  
とから、日光浴に一層意を用い  
なければなりません。

これらの事実を正しく認識し  
コマーシャルベースの為にする  
枝葉の論議に惑わされることな  
く本質を見定めないと、骨が脆  
くなるだけでなく、アレルギー  
疾患や成人病で苦しむことにな  
ります。

### 今、人類が危ないのは

人類が自然のままに暮らし環  
境を破壊しなかつたら、『人類  
が危ない』と環境が論議の対象  
にされることがなかったでしょ  
う。しかし人類は自らの知恵に  
溺れ、環境破壊の元凶になりました。  
した。太陽について言えば、地  
球を守ってきたオゾン層を破壊  
して光線の質を変える仕掛け人  
になったのです。しかも現状は  
問題解決の糸口すらありません。  
一方、前述したように、太陽

は人類にとって不可欠で、光線  
は抜きに存続することも不可能  
です。今、この点を踏まえて人  
類の未来を考えると、浴びると  
危ないのか、浴びないと危ない  
のか、迷路に迷い込んだような  
状況で迷っているかも知れませ  
んが、自然の成り立ちから考え  
て、浴びない方が余程危ないこ  
とを知るべきです。

# 健康と光線

発行所

〒153  
東京都目黒区目黒  
4-6-18

サナモア光線協会

年4回発行  
会員年500円  
電話 東京(03)  
3793-5281  
3712-5322

### 皮膚防護層について

太陽と上手に付き合って、夏  
休みを楽しく過ごし、ついでに  
身体を丈夫にする、これは一寸  
山盛りの御馳走を無理矢理食べ  
たとしたら、吐くか下すか、碌  
なことはありませんが、食べ方  
が悪いか、食べ物が悪いか、言  
うまでもありません。同様に長  
い間、光線に当たったことがな  
い無防備の皮膚に、突然、それ  
も長時間、光線を当てたとした  
ら、皮膚炎を起こすか火傷のよ  
うになつて当たり前です。これ  
は浴び方が悪いのです。

結論を言えば、皮膚には光線  
に対する防護機構があり、防護

層を作つて光線による障害を未  
然に防いでいます。この内、生  
まれ付き備わつた防護層が肌の  
色で、黄色人種の日本人は白人  
より遥かに有利です。また陽光  
の下の日焼けは獲得した防護層

になりますので、前以って皮膚  
に防護層を作つておくことが太  
陽と上手に付き合う要諦です。

来る日も来る日も、フンドシ  
のよう外で暮らせば、その土  
地や季節に適した防護層が自然  
に出来るために、皮膚障害を起  
すことはあり得ないのです。言  
い換れば、光線の皮膚障害は文  
明病です。ここで太陽と上手に付  
き合う要点を簡略に記せば、

#### ①徐々に光線に慣れる

日光浴は皮膚障害(UVBに

によるDNA障害)を修復できる  
範囲で始めます。具体的には始  
めの二、三日は三十分程度に留  
めることです。しかしこれでは  
レジャーも台無しですから、前々  
から都合のつく時間や休日を利  
用して少しづつ日光浴をして準  
備しておくことです。

#### ②小麦色の肌になつたら

皮膚が少しづつ日焼けして色

素が沈着し始めたら、日光浴の  
時間を一時間、二時間と延ばし、  
小麦色の肌になるまで徐々に濃  
くします。精一杯日光浴を楽し  
むのはそれからにしてください。  
(UVBの問題点については次

号で記載する予定です)。



## 涙の殺菌力

我々が日常生活を営んでいる所は、それが建物の中でも、路上でも、バスや電車や汽車の中でも、塵埃と共に目に見えない無数の細菌が浮遊している。この中で目は勇敢にも四六時中開いているが、考え方によつては無謀に近い危険な状態にさらされているといえるのかも知れない。しかしここでも自然に備わった自己防衛力の妙味が如何なく發揮されているのである。

眼球を潤している涙に強い殺菌力があり、細菌の繁殖を防いでいる。或る学者は実験の結果、涙を四万倍に薄めても殺菌力があると言つてゐる。

### 感染症を防ぐ 自然的能力

涙の殺菌力と同じ自然能力は、我々の身体全部に備わっている。例えば、空気や食物と共に様々な無数の細菌を吸入しても飲み込んでも容易に病氣にならない

上でも、バスや電車や汽車の中でも、塵埃と共に目に見えない無数の細菌が浮遊している。この中で目は勇敢にも四六時中開いているが、考え方によつては無謀に近い危険な状態にさらされているといえるのかも知れない。しかしここでも自然に備わった自己防衛力の妙味が如何なく発揮されているのである。

眼球を潤している涙に強い殺菌力があり、細菌の繁殖を防いでいる。或る学者は実験の結果、涙を四万倍に薄めても殺菌力があると言つてゐる。

医学博士二木謙三氏は、健全に生きるために絶対に必要な四要素として、ヒポクラテスが重視した

- 一、太陽光線
- 二、空気
- 三、水
- 四、食物

「さやえのつぼ焼」

宇都宮義真撮影

のは、生まれながらに外敵に対する防衛力と抵抗力があるからである。単に排泄物と考えられている尿にも殺菌力がある。

皆が恐れおののく結核も、綿密に診断すれば大半の人が既に一度は感染しているが、発病することなく自分でも気付かぬうちに治っている。このように自然の防衛力と抵抗力があれば、医薬を用いらずとも自力で治る場合が案外多いのである。

## 不老長寿の四要素

名医と言われる医師は、臨床経験が豊富になるのに伴つて、益々自然の力に信頼を置くようになり、薬剤の効果に疑問を抱くに至るを常とするという。

医学博士二木謙三氏は、健全に生きるために絶対に必要な四要素として、ヒポクラテスが重視した

- 一、太陽光線
- 二、空気
- 三、水
- 四、食物

によるしか他に道はない。しかもこれが完全でなければならぬ。この四要素こそ、自然の力を信頼を置く安全にして確実な不老長寿の方策である。自然の力(法則)を知つてこれに従うこと、それ以外には良策はない。

「光と熱」

昭和10年6月5日発行  
—驚くべき涙の殺菌力—

昭和12年11月1日発行  
—不老不死の四要素—

全かによって、不老長寿が得られない自然死になると述べている。

言うまでもないが、地球上、何処を探しても不老長寿の薬などはないのである。不老長寿を得たいなら、前述の四つの要素を得ることなく自分でも気付かぬ

自然死になると述べている。

感染症の原因は細菌や寒暑のようない外因にあると思つてゐる人は多いが、眞の原因で且つ一番恐ろしいのは外因ではなく、内因である。換言すれば、感染と発病は別であつて、この間に個体の要因が係わっているのである。サンモアはこの抵抗力を増強する作用がある。

本来、太陽光線は完全なものであるが、都市部では大気に不潔物が混ざつていて不完全なものである。従つて、太陽光線に恵まれない都市生活者は、絶えず適度な人工光線浴をして、日々の疲労を回復し、何時でも細菌に打ち勝つだけの抵抗力を養つておくことが肝要である。

## サナモアで 自然の力を増強

宇都宮 義真

# 驚くべき 自然の力

## はじめに

サンモア光線療法は、太陽光線に近似した光線を応用して、健康増進、抵抗力の強化、自然癒力の増強を企図した治療法であり、医薬に見離された人の健康回復にも一筋の光明を与えるものである。従って、サンモア光線療法で用いるサンモアカーボンは、何れも太陽光線の全有効波長を放射するが、光線には波長により異なる作用があるため、用途に応じ有効な作用波長を増量した方が効果を得易い。そのためA、B、C、Dの四種のカーボンがある。

以下、各カーボンについて例示的に説明するが、カーボンはA、B、C、D、BC、BD、CDの如く組み合わせて使うものである。

## サンモアカーボンの特徴と使用法

サンモア光線協会  
サンモア中央診療所

医学博士 宇都宮 光明

## Bカーボン（強赤外線用）

【主な作用】赤外線は深達透過程に優れ、体内深部に達して熱エネルギーに変わる深部温熱作用がある。鎮痛・消炎、筋弛緩、局部循環の改善に顕著な効果があるだけでなく、胃腸の蠕動運動の調整、解毒、病巣の吸収、細菌繁殖の抑制など様々な作用がある。

### 【主たる効果と適応疾患】

(1) 外傷性疾患（捻挫など）に伴う痛み、慢性の腰痛や関節痛、神経痛、リウマチ、歯痛、火傷の痛み、化膿性炎に伴う痛み、腹痛など。

### 【主な作用】

紫外線はエネルギーが高いが透過力はなく、皮膚で吸収されて反応性充血を起こし、皮膚の抵抗力を高める。加えて、痒みを和らげる効果や殺菌作用があるため、各種皮膚疾患に汎用される。また強い光化学作用がある。また様々な光産物を生成する。

### 【主たる効果と適応疾患】

#### (1) 皮膚病の治療

湿疹、アトピー

円形脱毛症、掌蹠膿疱症など。

とびひ、わきが、ヘルペス、たむし、水虫など。

(3) 表皮の再生・肉芽の形成

火傷

など。

#### (4) 解熱、解毒、安眠、疲労回復

など。

#### (5) 自律神経・内分泌系機能の調整

自律神経失調症、糖尿病など。

#### (6) がん予防

大腸がん、乳がん

など。

るため、個体は循環する血液やリンパ液を増やして常温に戻そうとする変化が起きるが、その後、副腎皮質ホルモンの分泌を

促し、うつ病や痴呆を予防する。

なあ新生儿重症黄疸の治療に用

いられる。

シウムの恒常性を保つだけでな

ど、副腎皮質ホルモンの分泌を

促してストレスに対する抵抗力

を高め、筋力を強め、コレステ

ロールを低下させ、肉芽腫を吸

收するなど様々な働きがある。

## Cカーボン（強紫外線用）

【主な作用】可視線には深達性と相まって、サンモアは福音性の骨関節痛に苦しむ人が増えたが、紫外線の骨を強化する作用と相まって、サンモアは福音と言つても過言でない。

【主な作用】可視線には深達性があり、温熱作用（物理作用）と光化学作用がある。新陳代謝

と腫瘍や硬結の吸収、抗腫瘍効果、鎮痛、消炎などに有効である。

### 【主な効果と適応疾患】

#### (1) 内臓疾患

胃腸炎、胃・12指腸潰瘍、肝炎、胆石症、脾臓炎、肝硬変、胆囊炎、腎炎、ネフローゼ症候群など。

#### (2) 代謝改善温熱作用

泌尿器疾患

など。

#### (3) 免疫応答の調節

アレルギー

風邪の予防など。

#### (4) 動脈組織内カルシウム濃度の低下

高血圧、動脈硬化の予防・治療など。

#### (5) 体力の改善

花粉症の予防・治療など。

生成する作用波長であり、カル

シウムの恒常性を保つだけでな

ど、副腎皮質ホルモンの分泌を

促し、うつ病や痴呆を予防する。

なあ新生児重症黄疸の治療に用

いられる。

## Aカーボン（標準光線）

【主な作用】赤外線、可視線、紫外線をほぼ均等に放射し、前述の作用を平均して有することから、単独で、或いは他のカーボンと組み合わせて最も汎用される。

### 【主たる効果と適応疾患】

#### (1) 健康法

骨粗鬆症の予防など。

#### (2) 感染症に対する抵抗力の増強

など。

期的な活動と同調し、性成熟を

促し、うつ病や痴呆を予防する。

なあ新生児重症黄疸の治療に用

いられる。

光線療法の特徴であり真骨頂である。

【主な作用】赤外線、可視線、紫外線をほぼ均等に放射し、前述の作用を平均して有することから、単独で、或いは他のカーボンと組み合わせて最も汎用される。

### 【主たる効果と適応疾患】

#### (1) 健康法

骨粗鬆症の予防など。

#### (2) 感染症に対する抵抗力の増強

など。

#### (3) 免疫応答の調節

アレルギー

風邪の予防など。

#### (4) 動脈組織内カルシウム濃度の低下

高血圧、動脈硬化の予防・治療など。

#### (5) 体力の改善

花粉症の予防・治療など。

#### (6) がん予防

大腸がん、乳がん

など。

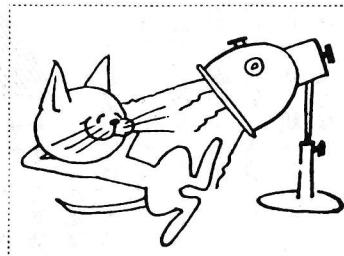
【主な作用】腰痛で光線療法をして

も、風邪を引かないとかアレルギー体質が改善したとか言うよ

うな様々な付随効果のあるのが

光線療法の特徴であり真骨頂で

ある。



## 一治験例報告一

### ★胆石症

**症例**

50歳 女性 主婦

三年前から年に一、二回、右上腹部に痛みを感じ、時にみずおち辺りが痛むこともあります。普段は同居している母親のサナモアを借りて照射すると暫くして治まるため、医師の診察を受ける気にならず放って置いた。

その日は仲間のグループ数人と中華料理店で昼食をとり、帰宅して二時間程してから急に激しい腹痛に襲われた。痛みが余りに激しかったため、これから指導も兼ねて治療してもらいたいと来所した。身長154cm、体重57kg、小太りタイプ。

**療法経過** BDカーボンを用いて、一号集光器を使用して右上腹部に前から40分、側方から20分、開放で臍を中心とした腹部に前方から10分、後方から10分、次いでABカーボンで足裏20分、膝10分照射した。患者は患部照射が終わった頃から痛みが和ら

ぎ樂になつたようで寝入つてしまつた。治療を終えてから、今夜は就寝前に再度一号集光器を使い右上腹部にBDカーボンで30分照射するように指示した。翌日、痛みは殆ど無かったが

病院に行き超音波検査を受けたところ、胆石が二個発見され

胆石症と診断された。病院では手術は心臓に持病があるので見合せ、六ヶ月間は胆石溶解剤を服用しながら経過を見ること

になった。

その後、指示した通りに光線療法を朝夕二回行っているが、一週間後には腹部の膨満したような不快感は消失した。なお患者は光線療法で胆石が排出した当所の治験例を知つており、数

回、右上腹部に痛みを感じ、時にみずおち辺りが痛むこともあります。普段は同居している母親のサナモアを借りて照射すると暫くして治まるため、医師の診察を受ける気にならず放って置いた。

### ★睾丸炎

**症例**

25歳 男性 会社員

(流行性耳下腺炎) を患つて以来、腫瘍して十日目の朝方、電話で両側の睾丸が腫れて激しく痛み、排尿しにくいが光線を掛けても良いかと問い合わせて来た。咄差におたふく風邪で睾丸炎を起こしたと思い、痛みが止まるまで照射しなさいと指示した。その日の午前十時頃、母親から電話があり、病院で睾丸炎と診断され最悪の場合は手術になるかも知れないと言われたが、息子は手術は絶対に受けた

ヶ月後に手術の必要なしと所見の出ることを期待して、食事制限、特に好きなコーヒーの我慢が辛いと言ひながら希望をもつて照射を続けている。

翌日、痛みは殆ど無かったが

病院に行き超音波検査を受けたところ、胆石が二個発見され

胆石症と診断された。病院では手術は心臓に持病があるので見合せ、六ヶ月間は胆石溶解剤を服用しながら経過を見ること

### ★腰椎椎間板ヘルニア

**症例**

52歳 女性

(打撲の後遺症)

いとい」と言つてゐるので伺いたいことであつた。

来訪した患者は発熱しており、睾丸から下腹部や臀部に放散する激痛を訴え、陰嚢は握り拳大位膝、かかと等をひどく打撲した。以来、あちこち痛み、後遺症に苦しんで來たが、この間、治りたい一心で体操教室に入つたり

いたい」と言つてゐるので伺いたいことであつた。

来訪した患者は発熱しており、睾丸から下腹部や臀部に放散す

る激痛を訴え、陰嚢は握り拳大位膝、かかと等をひどく打撲した。以来、あちこち痛み、後遺症に苦しんで來たが、この間、治りたい一心で体操教室に入つたり

色々な治療所に通つたりした。しかし努力の甲斐なく、昨年の八月に下肢の痛みのため全く動けなくなり三ヶ月間、寝たきりになつたため余儀なく入院した。

医師は腰椎椎間板ヘルニアと診断し、手術しかないと手術を受けるように進めたが、痛みを

我慢して少し動けるようになつたため、どうしても手術をしないで治したいと退院した。このこ

とを知つた伯母が遠方からわざわざサナモア光線器を持って来てくれたが、勝手に治療するより

はと本年の四月二十七日に痛みをこらえてハイヤーで来所した。

始めた。治療器は二台、三台、

時に四台使い、カーボンはAB

わざサナモア光線器を持って来てくれたが、勝手に治療するより

はと本年の四月二十七日に痛みをこらえてハイヤーで来所した。

始めた。治療器は二台、三台、

時に四台使い、カーボンはAB

# サナモア体験談

## 心筋梗塞



徳永 寛

昭和57年3月21日、私は長女の結婚式の翌日に心筋梗塞のため救急車で病院に担ぎ込まれました。

家内は医師から「残念ですが一刻も早く家族の方を集めて下さい」と言われ、近くに住んでいる長男に連絡したそうです。

私が気が付いた時、長女は新婚旅行で沖縄に居ましたが、旅行を一日で中断して急速病院に駆け付けたそうです。

家族の者は皆心配そうに私を取り囲んでいました。私は一命を取り止め、それからリハビリ、心臓カテーテル等をしましたが、心臓のバイパス手術はどうしても決心がつきませんでした。丁度その頃、坂本貴子先生(平成4年1月1日発行の本紙二六四号に「サナモア光線との出会い」と言う原稿を発表されています)が病院に見舞いに来ています。

て下さり、サナモア光線の話を聞きました。その後、二度、三度と見舞いに来て下さるうちに「光線療法」の本を貸して頂いて入院中に読みましたが、これほど合理的な治療法は他にないと思い、退院したらすぐ始めようとして決めたのです。

退院して早々に先生を通じてサナモアを購入し、早速照射し始め現在もずっと続けています。

お陰で、私は園芸、畠仕事と普通の人よりも元気に日々を頑張っています。家内も長年患っていました。長男は野球の幹部としているため運動が激しく、部員の人にも照射してあげているらしいのですが、大抵の事には驚かないのにサナモアは良く効くと喜んでいます。長女は三年前に大病を患い大手術を受けましたが、退院の日に長男がサナモアを貸してやり、その後に自分で購入して照射を続け、今では片道三十キロメーターチャンネルを自分で車を運転して私の家にやって来る程までに元気になりました。

私が購入してから、長男、長女、私達夫婦の兄弟、姉妹、親類、友達と皆サナモアを購入し、大変な好評を得ております。正にサナモア家族です。これも乗りこなすのが大変な日が続きました。

サナモア光線療法を受けた後に起きた奇跡は、大袈裟でなく奇跡としか言いようがないのです。私が私と主人にしか分からぬかも知れません。自動車に乗るにも、片足を乗せてからフランクはどのように決心がつきませんでした。

私が購入してから、長男、長女、私達夫婦の兄弟、姉妹、親類、友達と皆サナモアを購入し、大変な好評を得ております。正にサナモア家族です。これも

に坂本先生のお陰と感謝して毎日を過ごしております。

山口県熊毛郡熊毛町

## 私の命綱

森 和子

### サナモアカーボンの類似品にご注意下さい

サナモア A、B、C、D カーボンは、その使用法を書いた著書「光線療法」とともに愛用者各位の御信頼を頂き、全国津々浦々まで高い評価を受けておりますことは、皆様方よくご存知の通りであります。ところが他社製カーボンに「光線療法」をセッとした著書「光線療法」とともども愛用者各位の御信頼を頂き、サナモア A、B、C、D と効果が同じという根も葉もないうたい文句で互換表を添付して販売している業者がいます。もとより、このような道理にもとる行為をする者が何時も世にもいますが、当研究所としては他社製カーボンを使用した場合の効果について一切の責任はもってませんので、皆様もご注意下さい。

(サナモアカーボンには、製造元イビデン株式会社の商標「B-1」のマークが必ずついています。)

東京光線療法研究所

たのですが、光線療法をうけてのところまでフラフラしていました。頭部に当たり、意識朦朧となり入院しました。その際、家族の者は医師より、ここ二、三日が危険と言わされたそうです。それから一週間程して意識は戻ったものの、全身から力が抜けたよう下半身がままにならず、歩行が困難になり、頭痛を伴い、むち打ち症状に苦しみました。

持病の糖尿病は、昭和21年に発見されたのですが、食事療法と適切な運動療法とでバランスをとつて来ました。しかし前に述べた突然の外傷後にバランスが崩れ、血糖値が不安定になりましたが、サナモア光線療法を受けてから落ち着いてきました。

今現在、A B カーボンで朝夕かけております。私にとってはサナモア光線が命綱のようです。

代のO B 会に岡山迄行きます。少しでも腰がだるい感じがしたからこそまでフラフラしていたのです。光線をかけますとシャンシャンのようにサッサと自動車に乗ることも出来、自分乍らびっくりしました。

持病の糖尿病は、昭和21年に発見されたのですが、食事療法と適切な運動療法とでバランスをとつて来ました。しかし前に述べた突然の外傷後にバランスが崩れ、血糖値が不安定になりましたが、サナモア光線療法を受けてから落ち着いてきました。

今現在、A B カーボンで朝夕かけております。私にとってはサナモア光線が命綱のようです。

兵庫県尼崎市名神町

## 糖尿病の治療体験



石井 信夫

今から数えて十七年前の事に

(五ページからつづく)

なります。その頃から身体の不調を感じ始め、疲れと喉の渇きを覚え、仕事も手につかぬ状態になつて来たので、取り敢えず病院で検査を受けたのです。が、血糖値が250以上もあり、完全に糖尿病と診断されました。

早速、通院で治療を受け始めましたが、治療を続いているのに神経痛を起こしたり、更に顔面神経麻痺になつてしまいまし。それで入院して治療を続けた。それによると、眼底出血を起こしましたが、眼底出血によつては、眼底出血を起こしたり、手足がしびれたばかりで、このまま病院にいるばかりで、このまま病院にいても良い方に向かないのではないかと不安でした。

そんなこんなで困っている矢先に知人から、だまされたつもりで光線治療を受けて見ないかと誘われ、早速、川崎の海渡先生の所に通い始めました。

先生が親切に、丁寧に治療し、指導して下さったお陰で、光線治療を始めて一、二ヶ月過ぎた頃から、あんなに頑固でひどかつた病状が少しづつ回復して来ました。六ヶ月後には、会社に出勤出来るようになりました。病気で苦しくつらかった日々を、明るく楽しく過ごせるようになりました。

サナモア光線治療器を知りましたのは、私の長男が三十八歳

今、毎日、会社に出勤しています。定年間近（昭和7年生）な年齢になりましたので、無理をしないようにしながら頑張っています。光線治療のお陰で、少々のことでは風邪も引かなくなり、元気に働けます。光線治療で一旦は失いかけた健康を取り戻し、健康であることの素晴らしさに感動、感謝して過ごしています。

何事もそうであるように、病気の苦しみも、病氣から救われた喜びも、はた目では分かりません。自分が病氣になつて始めて分かるのです。経験せずに良し悪しの判断をしてはなりません。その点、光線治療は身体の内部から治すので安心して使えます。その上、気持ち良く治療出来る事をしみじみと有り難いと思っています。今後も健康のため、光線治療に没頭して続けようと思っています。

千葉県鴨川市栗斗

## 胸の病を癒す

小島 久枝

早速、サナモアを送つて頂く事にしました。その頃、今拾万円の品と同じ物が四万円でございました。成瀬先生が一年半位で立派に治りますと申された事は前に書きましたが、本当にその通りに治りまして、息子は今七十歳でございますが、大元気でございます。

(本紙の無断転用を禁止します。)

〒153

東京都目黒区目黒4-6-18

協会では、会員を募集しております。入会希望者は、左記宛御申込み下さい。

「サナモア光線協会TEL(03)3793-15218-1  
宇都宮 光明 医学博士

天地創造の昔から、眞の光、即ち太陽光線は、私たちに限りない恩恵を与えていています。サナモア光線療法は、この太陽光線の健康増進、疾病予防および治療効果を利用した治療法です。従つて、目に見える可視光線だけではなく、目に見えないが無くてはならない紫外線や赤外線を目的に応じて適切に放射しなければなりません。このサナモア愛用者を以て、光線療法の研究を行うと共に、啓蒙・普及活動を行うためサナモア光線協会を設立しました。サナモア光線協会は、設立の趣旨に賛同載いた会員にて構成し、季刊紙「健康と光線」を発行します。

サナモア光線協会  
趣意書

